

総選挙

躍進! 日本共産党

8 → 21  
議席に

## 中山間地から台所まで 女性の思いを県政へ

県議会議員(2期)

# 和田 あき子

「この年金でどうして暮らせる」「戦争に子どもや孫を送り出すのはいや」と切実な思いが毎日、寄せられます。戦後70年の節目の年、平和な未来のために全力をつくす決意です。

残念なことに県政はオール与党化し、なれあい県政になっています。唯一、県民の立場でぶれずに積極的提案をする私たちの役割は大きいと自覚しています。3期目の挑戦、正念場と思い、私も持てる全てを出しきってがんばります。

1959年生まれ。長野商業高校卒。78年八十二銀行入行。結婚後退職し、85年から長水母親大会事務局長、4人の子どもを育てながらパート勤務、97年から日本共産党県議団事務局員。2007年県議初当選。県議会文教企業委員長など歴任。趣味は料理。篠ノ井在住。

### 国にモノいえる県政に

市民運動家 田澤 洋子さん



戦争する国になったら何にもなりません。共産党が一番必要な時代です。長野県が国にはっきり意思表示できるよう、共産党にも和田さんにも活躍してもらいたい。県が独自に農林業への支援も強めてほしい。

### 女性と子どもを守る人

主婦 大塚 恭子さん



和田さんは主婦・母親・議員の三役を務め、私たち女性の視点で悪政にたち向かえる人です。お話はやさしく分かりやすく、おおらかです。戦争に向かいそうな風潮を変え、女性と子どもの権利を実現してほしい。

## 大きくなった国会議員団と力合わせて 願い実現へさらに全力

### 願い実現の力が何倍も大きく

日本共産党は衆院21議席で、単独で議案を提案する権利を獲得。17の常任委員会すべてに委員を送りました(11常任委員会は複数)。また、党首討論に志位委員長が立ち、本会議や委員会の質問時間も大幅に増え、みなさんの声を届ける力が何倍も大きくなりました。



初登院する大きくなった日本共産党  
衆議院議員団(2014年12月24日)

### 政党助成金廃止法案 を提出します!!

躍進した党国会議員団の一員として、安倍内閣の暴走に対決・対案・共同の立場で、党県議団と力をあわせて、国政と地方政治を結んでいきます。そのためにも、国政に続き、長野県でも日本共産党を大きくするために力をおかしてください。

衆議院議員 藤野 保史

県民の願いを実現する力をもっと大きく、史上最高の8議席以上、2ケタ県議団をめざします。

県都で2議席



長野市区(10)

山口のりひさ(新)



長野市区(10)

和田あき子(現)



松本市区(6)

両角 友成(現)



上田市・小県郡区(4)

高村 京子(現)



佐久市・北佐久郡区(4)

ふじおか義英(現)



岡谷市・下諏訪町区(2)

もうり栄子(前)



塩尻市区(2)

びぜん光正(前)



上伊那郡区(2)

小林 伸陽(現)



飯田市区(3)

水野ちかあき(新)



須坂市・上高井郡区(2)

土谷ふみえ(新)

4月は  
県議選

安倍暴走ストップ  
平和とくらしを守る県政を!!